

基調 講演

平泉世界遺産ガイドセンター
開館記念企画展との関連企画
(ガイドセンターでも配信上映します)

奥州藤原氏の 薬師信仰と 赤沢七仏薬師像

浅井 和春 氏
(青山学院大学名誉教授)

全体日程

- 10:00 ~ 受付
- 10:30 ~ 10:45 開会行事
- 10:50 ~ 11:50 基調講演
- 11:50 ~ 12:00 情報提供 [平泉世界遺産ガイドセンターについて]
- 休憩
- 13:00 ~ 14:50 共同研究に関する報告
- 休憩
- 15:05 ~ 16:05 調査成果の報告
- 16:05 ~ 16:15 講評・閉会行事

当日は、映像(YouTube)でも同時配信します。



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、感染対策(入場制限あり、検温(37.5℃以上は不可)、マスク着用、アルコール消毒、連絡先の記入)を実施したうえで開催します。
今後の感染状況によっては、映像配信(YouTube)のみの公開に変更する可能性があります。変更の場合、岩手大学平泉文化研究センターHPによりお知らせします。



共同研究に関する報告

- 13:00~13:20 研究報告①
「柳之御所遺跡の考古学的研究」
岩手県教育委員会 (公財) 県文化振興事業団埋蔵文化財センター)
- 13:20~13:40 研究報告②
「平泉の彼岸と此岸の造形に係る比較研究」
岡田 健 (奈良大学教授(国立文化財機構東京文化財研究所名誉研究員))
- 13:40~14:00 研究報告③
「出土文字資料の集成的研究」
三上喜孝 (国立歴史民俗博物館 研究部教授)
- 14:10~14:30 研究報告④
「東・北アジアにおける政治拠点と平泉の比較研究」
岩手大学平泉文化研究センター、県教育委員会
- 14:30~14:50 研究報告⑤
「日本の学校教育における世界遺産の教材化についての研究」
岩手大学教育学部、県教育委員会

調査成果の報告

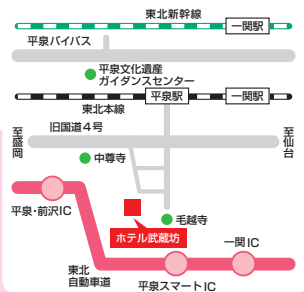
- 15:05~15:20 調査報告①
「観自在王院跡の調査」
平泉町教育委員会 鈴木江利子
- 15:20~15:35 調査報告②
「骨寺村荘園遺跡の調査」
一関市教育委員会 菅原孝明
- 15:35~15:50 調査報告③
「長者ヶ原廃寺跡の調査」
奥州市教育委員会 中島康佑
- 15:50~16:05 調査報告④
「白鳥館遺跡の調査」
奥州市教育委員会 及川真紀

令和4年 2月6日(日) 10:30 ~ 16:15

会場 / ホテル武蔵坊 コンベンションホール桜の間(平泉町)

岩手県西磐井郡平泉町平泉字大沢 15

主催 / 岩手県、岩手県教育委員会、岩手大学、岩手大学平泉文化研究センター、岩手県立平泉世界遺産ガイドセンター、「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会
共催 / 平泉町教育委員会、一関市教育委員会、奥州市教育委員会
後援 / (公財) 岩手県文化振興事業団、(一社) 岩手県文化財愛護協会、岩手考古学会、岩手史学会、NHK盛岡放送局、IBC岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、岩手日報社、朝日新聞盛岡総局、毎日新聞盛岡支局、読売新聞盛岡支局、河北新報社、産経新聞盛岡支局、岩手日日新聞社、胆江日日新聞社



第2回 平泉学フォーラム

入場無料

対象：一般
当日受付

■ 問い合わせ先

岩手県教育委員会事務局生涯学習文化財課(柳之御所担当) TEL 019-629-6488

「世界遺産平泉」保存活用推進実行委員会事務局 Mail: AK0002@pref.iwate.jp (文化振興課)

基調講演「奥州藤原氏の薬師信仰と赤沢七仏薬師像」

浅井 和春 氏 (あさい かずはる)

青山学院大学名誉教授

※平泉世界遺産ガイダンスセンター開館記念企画展との関連企画

平泉の地に仏国土(浄土)を築き、平和の思想のもとに都市づくりを進めた奥州藤原氏。その中で2代基衡が築いた円隆寺、3代秀衡が築いた嘉勝寺の本尊は薬師如来像といわれます。薬師仏による浄土も含め、多様な仏国土(浄土)を築こうとした奥州藤原氏の薬師信仰とその広まりについて、令和3年11月にオープンした平泉世界遺産ガイダンスセンター開館記念企画展の「赤沢七仏薬師」の魅力も含めて、分かりやすくご講演いただきます。

【略 歴】

浅井 和春 (青山学院大学名誉教授・日本美術史)

東京芸術大学 芸術学科を卒業後、同大学院修士課程を修了。東京造形大学 非常勤講師等を経て、1979年から東京国立博物館 学芸部法隆寺法宝物室に勤務。その後同室室長を経て、1994年から青山学院大学文学部史学科 教授を務める。現在、同大学名誉教授。

2001年度～2010年度まで文化庁文化審議会(文化財分科会) 専門委員を歴任。

【おもな著書】

・著書、論文に「中尊寺彫像研究の現在」『佛教藝術』(2004年)、「東大寺盧舎那大仏造立覚書」『佛教藝術』(2007年)、「木造千手観音菩薩立像」『國華』(2009年)、『慈善寺与麟溪橋-佛教造像窟龕調査研究報告-』科学出版社(2002年)、『日本の時代史4・律令国家と天平文化』吉川弘文館(2002年)、『平泉の文化史3 中尊寺の仏教美術—彫刻・絵画・工芸—』吉川弘文館(2021年)等がある。



【当日の日程】

- 10:00～ 受付
- 10:30～10:45 開会行事
- 10:50～11:50 基調講演
- 11:50～12:00 情報提供「平泉世界遺産ガイダンスセンターについて」
- 12:00～13:00 休憩
- 13:00～13:20 研究報告①『柳之御所遺跡の考古学的研究』
岩手県教育委員会(公財) 県文化振興事業団埋蔵文化財センター 北村忠昭
- 13:20～13:40 研究報告②『平泉の彼岸と此岸の造形に係る比較研究』
奈良大学教授(国立文化財機構東京文化財研究所名誉研究員) 岡田 健
- 13:40～14:00 研究報告③『出土文字資料の集成的研究』
国立歴史民俗博物館 研究部教授 三上喜孝
- 14:10～14:30 研究報告④『東・北アジアにおける政治拠点と平泉の比較研究』
岩手大学平泉文化研究センター 劉 海宇、県教育委員会(平泉世界遺産ガイダンスセンター) 戸根貴之
- 14:30～14:50 研究報告⑤『日本の学校教育における世界遺産の教材化についての研究』
岩手大学教育学部 土屋直人・田中成行、県教育委員会(平泉世界遺産ガイダンスセンター) 中村 孝
- 14:50～15:05 休憩
- 15:05～15:20 調査報告①『観自在王院跡の調査』
平泉町教育委員会 鈴木江利子
- 15:20～15:35 調査報告②『骨寺村荘園遺跡の調査』
一関市教育委員会 菅原孝明
- 15:35～15:50 調査報告③『長者ヶ原廃寺跡の調査』
奥州市教育委員会 中島康佑
- 15:50～16:05 調査報告④『白鳥館遺跡の調査』
奥州市教育委員会 及川真紀
- 16:05～16:15 講評・閉会行事

【お知らせ】

- ・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、感染対策(入場制限あり、検温(37.5℃以上は不可)、マスク着用、アルコール消毒、連絡先の記入)を実施したうえで開催します。
- ・今後の感染状況によっては、映像配信(You Tube)のみの公開に変更する可能性があります。変更の場合、岩手大学平泉文化研究センターHPによりお知らせします。